

USP 子育て応援ラボ「うみかぜ」



滋賀県立大学人間文化学部の研究者を中心とした、胎児から乳幼児の発達や子育て応援のあり方に関心のあるメンバーが運営する研究施設です。メンバーには、臨床発達心理士、臨床心理士、助産師、管理栄養士などがいます。

Q. どんなことしてるの？

A. 赤ちゃんとお母さんに協力をしてもらい、心の発達や子育て応援のあり方を研究しています。「赤ちゃん研究員」として協力くださる方を随時募集しています

Q. どこにあるの？

A. 滋賀県立大学内の研究室と、滋賀県立大学からすぐ近くにある民間アパートの一室を拠点にしています。実験や観察は、もっぱら民間アパートの一室で行います。来ていただくお母さんやお子さんも、リラックスできる環境です。

ある日の観察の流れ



目印はこれ☆

こんにちは〜♪ →

よろしくお願ひします！ →

観察中...

→ 終了まい☆どうだった？ → ありがとうございました♪

Q. 研究活動だけなの？

A. 研究活動のほか、「インファンクラブ」という子育てサークルを開催しています。滋賀県立大学の構内に赤ちゃんとお母さんに集まってもらい、のんびりとおしゃべりを楽しみながら、赤ちゃんと一緒に遊ぶ場を設けています。子育てに役立つ情報を共有するための「ミニ学習会」も開催しています。



「インファンクラブ」&「ミニ学習会」

お友達と一緒にせせと描き描き、うんしょうんしょ...
「ほら！見て見て〜♪」



日頃から気になっていた救命救急についてみんなで勉強中...

